

2021年度

学校法人 光宝寺学園

幼保連携型認定こども園 淡路幼稚園

事業報告書

I 法人本部

1. 所在地 大阪市東淀川区東淡路四丁目12番25号

2. 名称 学校法法人 光宝寺学園

3. 法人認可 1975年2月25日

4. 実施事業

幼保連携型認定こども園

① 施設の経営

所在地 大阪市東淀川区東淡路四丁目12番25号

名称 幼保連携型認定こども園淡路幼稚園

認可定員 105名

利用定員 80名

施設認可 2021年4月1日

5. 役員構成

理事 6名(理事長含む) 監事 2名

評議員 13名

6. 苦情解決

第三者委員に付する苦情は無し

II 幼保連携型認定こども園

1. 教職員の状況

教職員数 17名

2. 安全管理・防災・防犯対策

月	訓練内容等	指導内容 報告等
4月	火災・通報訓練	慌てず行動できるよう声掛けをする。
5月	総合避難訓練	コロナウイルス感染症予防のため実施せず。
6月	地震・津波訓練	避難の経路や仕方を子どもたちと確認する。
6月	火災・通報訓練	4つの約束「おはしも」を再確認する。
7月	火災・通報訓練	放送をよく聞いて静かに速やかに避難する。
8月	火災・通報訓練	全園児が1階にいたが2階の確認を忘れない。
9月	地震・火災訓練	ダックのポーズで頭を守ることができていた。
10月	地震・津波・防災ダック	災害時の映像を見て危険から身を守ることを学んだ。
10月	火災訓練	いつもの避難経路だけでなく別の経路も確認しておく。
11月	火災・通報訓練	怖がることなく落ち着いて非難できた。
12月	総合避難訓練	消防士の方のお話をよく聞き、消火訓練の様子も興味を持って見ていた。
12月	防犯訓練	いつもと違う音楽だったが職員の声掛けにより不審者の合図だと理解し落ち着いて行動できた。
1月	火災・通報訓練	人数報告の仕方を統一する。
2月	火災・通報訓練	怪我無くスムーズに避難する。
2月	救命救急講習	AEDの使い方等再確認する
3月	総合避難訓練	救出に向かう職員に「避難済み」の声かけを全員で行う。

- 施設の状況を把握の上、防火管理者が消防計画を作成。
- ヒヤリハットを職員会議で討議し、随時見直しを行っている。
- 施設面では、出入口は常時施錠。インターホンがなったらカメラで確認後事務室から開扉する。

3. 職員研修

キャリアアップ研修・園内研究・園外研修を対面、オンラインで実施した
園内研究では、乳幼児の発達を促す運動あそびについて研究した
また、絵画・造形研修、体育指導研修を行い資質の向上に努める
その他、民間団体実施の研修会に参加した

4. 職員会議等の実施状況

会議の名称	記録	頻度
職員会議	有	毎日
給食会議	有	2回/月

5. 園児について

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
定員	3	6	6	30	30	30	105
実員	0	6	2	21	25	23	77

6. 施設修繕・整備について

園舎新設

敷地面積 1296.61 m² 建築面積 479.95 m² 延べ床面積 902.68 m²

7. 保育料等について

1号認定児	教育時間	月曜日～金曜日	9:30～13:30	
	早朝預かり保育	月曜日～金曜日	8:00～9:00	
	ホームクラス	月曜日～金曜日	13:30～17:00	ホームクラス利用負担が必要
	長期休園中預かり保育	月曜日～金曜日	9:30～11:30	
	長期休園中早朝預かり	月曜日～金曜日	8:00～9:00	
	長期休園中ホームクラス	月曜日～金曜日	11:30～16:30	ホームクラス利用負担が必要
※長期休園中保育実施日は園で指定する日となります ※土曜預かり保育はありません				
2号・3号認定児	保育短時間認定	月曜日～土曜日	8:00～16:00	
	短時間延長保育	月曜日～土曜日	7:00～8:00	延長保育利用負担が必要
			16:00～19:00	
	保育標準時間認定	月曜日～土曜日	7:00～18:00	
	標準時間延長保育	月曜日～土曜日	18:00～19:00	延長保育利用負担が必要
※保育を提供する時間は、認定時間の範囲内で保育を必要とする時間となります。(実際に保育を提供する日及び時間帯は、就労時間その他保育を必要とする時間を勘案し、当園との協議のうえで保護者ごとに個別に決定します) ※ご家族全員の就労により土曜日の保育が必要な方は事前申込が必要です				

8. 主な年間行事

月	行事内容
4月	入園式 ・ 進級式
5月	シャボン玉あそび
6月	色水あそび
7月	七夕製作 ・ お泊まり保育 ・ 感触あそび だるまこ
8月	水あそび
9月	防犯教室
10月	防災ダック ・ 運動会
11月	園外保育
12月	マラソン大会 ・ 成道会
1月	卒園製作陶芸
2月	涅槃会
3月	参観 ・ 卒園遠足 ・ 総合避難訓練 ・ 卒園式

9. 休園日

1号認定児	土曜日・日曜日・祝日・夏期・冬期・春期・その他園が定めた日 ※春期4月1日～4月7日・夏期7月20日～8月31日・冬期12月20日～1月7日・春期3月22日～4月7日
2号・3号認定児	日曜日・祝日・年末年始 / ・お盆・年度末・その他園が定めた日(家庭保育協力日)

10. 安全管理

- 防災訓練 避難訓練、通報訓練を実施した。
- 健康管理 園児・職員の定期診断及び全職員の細菌検査を毎月実施した。
健康観察票を導入し、保護者と連携を図り、休日を含む園児と家族の健康管理を実施。
- 衛生管理 施設の衛生管理についての点検整備を行った。
保健計画に基づき病気（感染する病気）の予防・健康の保持増進について、保育士・家庭との連携を図った
職員は1年を通じマスク着用での保育を実施した。
- 安全管理 交通安全教室を行ない関係機関と連携を取ることが出来た。
危険箇所についての点検整備を行った。

11. 徴収金

項目	料金	備考
入園金	80,000円/入園時	
保育料	支給認定を受けた市町村に対し、所得に応じて当該市町村が定める保育料	乳児（2歳以下）
	無償化	幼児（3歳以上）
教育充実費	5,000円/年額	乳児（2歳以下）
	10,000円/年額	幼児（3歳以上）
	※教育充実費は特色ある教育保育の維持向上の為の費用の一部	
スクールバス協力費	2,000円/月額	
	1号認定児の登降園時刻に運行します	
給食費	5,600円/月額（主食費1,600円、副食費4,000円）	1号認定（年額を12分割）
	6,600円/月額（主食費1,600円、副食費5,000円）	新2号認定（年額を12分割）
	7,920円/月額（主食費1,920円、副食費6,000円）	2号認定（年額を12分割）
2号・3号時間外保育	7:00～8:00	保育短時間認定
	16:00～19:00	
	18:00～19:00	保育標準時間認定
2号・3号日額延長保育料	1時間毎に300円	
2号・3号月極延長保育料	1時間延長 2,900円	最終時刻（19:00）を超える場合は、10分につき1,000円の遅延料金加算となります。
	2時間延長 5,900円	
	3時間延長 6,800円	
	※延長保育が必要な方は事前に申し込み書の記入をお願いします。 尚、公共交通機関の遅延証明書を提出頂きましたら延長保育料の加算はございません。	
1号・新2号認定児ホームクラス	500円/日額	利用回数を翌月振替
	※最終時刻（17:00または16:30）を超える場合は、10分につき1,000円の遅延料金加算	
	※早朝預かり保育・長期休園中預かり保育は徴収金無し	
遠足等行事費	300円～5,000円程度の実費を都度徴収	
アルバム費	10,000円程（5歳児）	
ICタグ利用費	1年600円を在籍予定年数分 ex.0歳児では3,600円	
スポーツ保険	300円/年額	
制服・通園カバン代	25,000円程（3歳以上）夏制服7,000円程（3歳以上）	
教材・用品代	21,000円程（3歳以上） 3,000円程（2歳児）	
その他	その他、特別な物品の購入をした場合やサービスを提供させて頂いた場合には、別途費用が必要となります。 また、制度変更等により年度途中で徴収金が増設または変更される場合があります。	

12. 子育て支援について

キンダーカウンセラー
園庭開放
コロコロキッズ（未就園児親子）
教育相談
園見学（人数制限等密を避けて実施）

13. 保護者会等の活動について

DADDY-A
適宜開催、お父さんの会

14. 登園降園について

バスコース 1便
お迎えコース

15. 2022年度園児募集について

1号認定時募集人数
3歳児（3年保育）14名程度
4歳児（2年保育）若干名
5歳児（1年保育）若干名
願書配布
2021年9月1日（水）9:00～
1号認定児願書受付
2021年10月1日（金）
1号認定児入園面接
2021年10月2日（土）

16. 学校評価結果について

A 自己評価について

園舎も新築となり、整えられた施設の中で職員それぞれが、子どもと成長していくことを喜びとして毎日の保育に務めている。自ら立てた保育内容についても常にPDCAサイクルを意識して更なる向上を目指している。そのために、もう少し研修に積極的に参加することや他の保育者の実践を見て学ぶ機会を増やすことを課題としている。また、園の教育理念や教育要領・教育課程について職員間でもっと話し合いが必要と考えるとともに、指導計画を園児に合わせて自由に変更するなどして充実させていきたい。

B 学校評価について

先生方が子ども一人ひとりについてよく把握し、見守ってくれるのは心強い
消防署による防火訓練、動物に変身して避難する防災ダック訓練、地域清掃クリーン大阪、人と人とを結ぶ絵本と紙芝居の会による読み聞かせ、アラウータン体操に合わせた手洗い指導など、子どもたちも楽しんで参加できた
毎日の衛生管理として感染対策を徹底していただき、先生たちの日頃の尽力には大きく評価する

そういった姿を拝見することで、保護者も負担は大きいものの不満なく感染拡大防止対策に協力することが出来ていると思われる

臨床心理士による子育て相談や教職員へのアドバイスは、地域の子育て支援のみならず円滑に保育を進める上で重要な要素となった

コロナ禍に於いても外部講師の先生方とも協力して、子どもたちが少しでも楽しめるように配慮して計画を立て直してくれているのが有り難い

お父さんの会“DADDY-A”が主催する活動が制限され、今年は運動会応援団、段ボール迷路は出来たが新しい活動が課題となっている